

パブリックコメント実施結果

件名 能勢町公共施設等総合管理計画に関するパブリックコメント

担当課 総務部まちづくり活性課

意見の募集期間 平成 29 年 3 月 2 日～平成 29 年 3 月 15 日まで

意見提出者 2 人

意見の概要と町の考え方

反映区分

A：計画等に反映させるもの	件
B：計画等に反映済みのもの	件
C：今後の参考とするもの	件
D：計画等に反映できないもの	7 件
E：その他の感想や質問など	件

番号	意見の概要	意見に対する町の考え方	反映区分
1	18 頁 公共施設建築物等の削減目標 2046 年の人口推計は約 7,000 人であることから、人口減少を見越した削減目標を設定すべきではないか。	住民一人あたり延床面積が府内でも一番大きくなっていることから、府内町村平均まで引き下げる目標としております。なお、1.5 計画の対象期間に記載していますとおり、おおむね 10 年を目安として計画の見直しを行うこととしております。	D
2	24 頁 ポートフォリオ分析評価結果 旧小中学校は行政サービス提供にあたらないので対象としないとあるが、役場庁舎や福祉拠点などとしての活用を検討するならば分析評価が必要。	分析の横軸を行政によるサービス提供の必要性・利用運営状況としていることから廃止施設である旧小中学校は分析評価の対象としておりません。	D
3	32 頁 施設の現状 能勢小学校・中学校の取得年月日 1999/09/14 は誤記？	施設の中で最も古い取得年月日を示しており、既存の農機具倉庫、展望休憩所の取得年月日となります。	D
4	32 頁 基本方針 旧小・中学校施設 旧久佐々小学校施設を役場庁舎としての活用を検討とあるが、すでに築 40 年を経過しており、町行政の拠点となる役場庁舎としての活用は難しいのでは？	施設の中で最も古い取得年月日を示しております、方針に示したとおり耐震基準を満たす施設を公共施設として活用を検討していきます。	D

5	<p>40 頁 国体記念スポーツセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公の施設等のあり方検討では、条件付き存続の方向性と決定されていた。町外利用者が大半とはいえ、その利用者数の約 17, 000 人は、町に利益をもたらす可能性がある。存続も含めた検討を。 ・施設存続に関する意見 	<p>住民アンケートによると当該施設を利用していないという意見は 92.3%となっており、町内住民の利用はほぼないものと考えております。今後、町内公共施設の更新時期を迎える中で限られた財源を施設の更新に充てるには、これまで以上の選択と集中が求められており、各施設の存廃を含め検討を行っていかなくてはならないことから今後の方向性を示しております。</p>	D
6	<p>47 頁 交流促進施設</p> <p>公の施設等のあり方検討では、廃止の方向性と決定されている。</p>	<p>公の施設等のあり方検討以降に利用状況に変化があったことから、方針ではこれまでの利用状況を踏まえ施設のあり方について検討を行うとの方向性を示しております。</p>	D
7	<p>29 頁～47 頁 公共建築物の管理に関する基本方針</p> <p>18 頁の公共建築物等の削減目標を達成するため、今後、廃止や統合を検討する施設のまとめがあれば、より分かり易い。</p>	<p>総務省の「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」により総合管理計画に記載すべき事項として施設類型ごとの管理に関する基本的な方針として記載をしております。</p>	D